

## 千葉市農政センターリニューアルプランを策定 ～農政センターの機能強化の取り組みを開始します～

千葉市では、農政センターの機能を強化し、千葉市農業の成長産業化を支援する現場の拠点とするため、リニューアルプランを策定しましたので、お知らせします。

### 1 背景

千葉市農政センターは、昭和53年の設立以来、園芸振興の技術普及拠点として「生産技術の指導」、「種苗供給」、「担い手育成」の役割を担ってきましたが、40年以上が経過し、施設の老朽化が進むとともに、組織的な指導力の低下を現場の農業者から指摘されています。また、農業分野の技術革新やグローバル化などにより、農業を取り巻く環境は大きく変化しています。

これらの状況を踏まえ、農政センターでは、その担うべき役割や機能を再度見直し、千葉市農業の成長産業化を支援するため、農業者及び関係機関で構成する検討委員会に意見を伺いながら、積極的な議論を行い、リニューアルプランを策定しました。

### 2 千葉市農政センターの概要（令和4年4月現在）

- (1) 開設：昭和53年5月
- (2) 所在地：千葉市若葉区野呂町714-3
- (3) 面積：242,287 m<sup>2</sup>
- (4) 施設：管理事務所、土壌診断室、ガラス温室（22棟）、パイプハウス（15棟）、多目的ホール、多目的グラウンド等



千葉市農政センター

- (5) 機能：農業振興の技術拠点として、以下の事業を実施。
  - ① 農業者の生産に関する課題について相談等に応じたり、技術支援を行う営農指導
  - ② イチゴやラッキョウなどの優良な種苗の農業者への供給
  - ③ 新品種などに最適な栽培条件などの検証を行う栽培試験・実証実験
  - ④ 千葉市で就農を志す方向けの、生産技術や経営知識などを学ぶ研修事業
  - ⑤ 健全な土づくりや適正な肥料施用を推進するための土壌診断

### 3 リニューアルプランの概要

#### (1) 農政センターのミッションの策定

リニューアル後の農政センターが、千葉市農業に貢献し続ける拠点であるために、その在り方を見直し、農政センターの存在意義や、その活動目的を端的にわかりやすく皆さんにお伝えする「ミッション」を策定しました。

## 農政センターのミッション

**農業のすぐそばで、「人と技」を活かし  
農にまつわる全ての人に貢献します。**

この「ミッション」には、農政センターが、

- ・農業生産で困る方のもとにすぐに駆け付け、相談できる存在であること
  - ・農業生産に必要な技術を活用し、伝えられる人材を育てること
  - ・農業者だけではなく、消費者、農業販売を行う方、加工を行う方、技術開発に携さ  
わる方など、農業分野に関わる全ての方に貢献すること
- という思いが込められています。

### (2) リニューアルの方向性（概要）

農政センターの役割である「生産技術の指導」「種苗供給」「担い手育成」を見直し、農業分野における技術革新やグローバル化等の農業情勢の変化とともに、本市農業の担い手の高齢化・減少などの課題を踏まえ、「スマート農業実証フィールド化」「栽培試験・研修の強化」「農業技師の指導力の強化」の3つの方向性で機能を強化します。

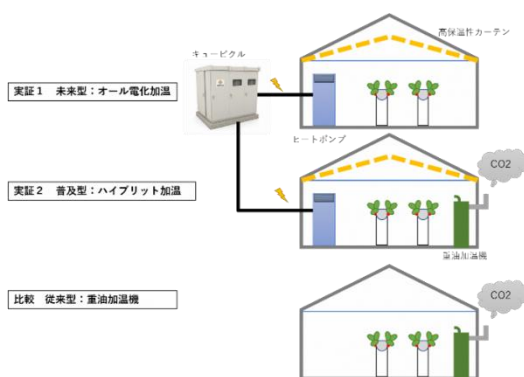
#### ア スマート農業実証フィールド化

農政センターが有する圃場やハウスなどの栽培施設を実証フィールドとして、スマート農業に関する技術を有する企業と、現場の農業者をマッチングし、真に農業現場で必要とされる最新技術の開発・改良を推進します。

#### イ 栽培試験・研修の強化

##### (ア) 新たな生産モデルの創出

施設園芸における燃油使用量の削減や、太陽光パネル下での適切な農業生産を行う営農型太陽光発電等、農業分野でのSDGsや環境への配慮に対応した技術実証、及び農政センターの本来機能である種苗供給の機能を発展させ、千葉市民のライフスタイルやニーズをとらえた有望品種の栽培実証、有機農業技術の検証などにより、新たな生産モデルを創出します。



## (イ) 研修事業

農業技術のみならず、農業経営、販売も含めて実践力を養う1年間の多岐にわたる研修を通し、千葉市でトマトもしくはイチゴの生産で独立就農し、自身の収益をしっかりと確保できるだけでなく、将来的に地域を牽引できる農業者を育成します。



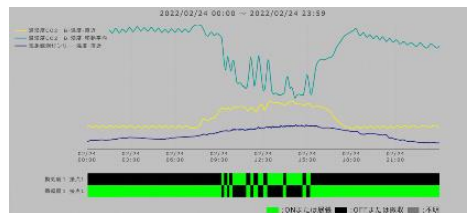
農政センターにおける研修風景

## ウ 農業技師の指導力の強化

スマート農業技術を用い、栽培環境や経営状況などの様々なデータを分析、管理することにより、農業経営に関する各種数値の見える化を促進し、農業者の迅速かつ効果的な経営判断を支援できるよう、農業指導の担い手である農業技師の能力向上を進めます。



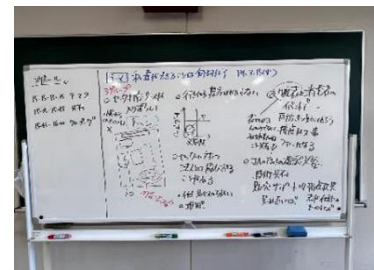
栽培環境データを取得する機器



データイメージ(上)と農業技師による検討風景(下)

## 4 検討委員会の開催

本リニューアルプランの策定においては、野菜や米、露地栽培や施設園芸、有機農業などに携わる様々な地域の農業者や農業法人、県やJAなど関係機関の皆様からご意見をいただく検討会を3回にわたり実施しました。検討会にあたっては、農政センターの各種施設の現状の視察や、ワークショップ形式により自由にディスカッションできる会議運営に努め、いただいた意見をプランに反映させています。



現地視察やワークショップ形式を活用した検討会開催

## 5 計画の公表

### (1) 公表日

令和4年5月27日(金)

### (2) 公表方法

市ホームページ掲載

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/nosei/center/seisanshinko/center-renewal.html>

## 6 添付資料

- ・ 千葉県農政センターリニューアルプランのポイント
- ・ 千葉県農政センターリニューアルプラン(概要版)